

HFM INFORMATION

「大窪シゲキの9ジラジ」が 日本民間放送連盟賞 中国四国地区 ラジオ部門審査会 生ワイド番組で最優秀賞受賞！



中・四国のFM局とAM局が参加する「平成28年日本民間放送連盟賞 中国・四国地区ラジオ部門審査会」が、鳥取県米子市で7月13日(水)～7月15日(金)の日程で開催されました。この「日本民間放送連盟賞」とは、番組、CM、および技術の質的向上を図り、放送活動のより一層の発展を図ることを目的として毎年1回開催されているもので、報道番組部門、教養番組部門、エンターテインメント番組部門、生ワイド部門の4つの部門に中四国のFM・AM局がエントリーし、審査されるものです。その中の生ワイド部門で、広島FM制作平日夜のプログラム『大窪シゲキの9ジラジ』が最優秀賞を獲得しました。「9ジラジ」は昨年の優秀賞に続く快挙で、広島FMとしての最優秀賞受賞は6年ぶりの受賞となります。

審査員からは「全国のラジオ局に聞かせたいくらい。」と大絶賛。

今回の審査会に出品したのは、2016年3月23日(水)の放送で、3月19日(土)に広島市西区の大型商業施設「アルパーク」で行われた「9ジラジ卒業式」のイベントの様相を中心にお届けしました。

審査員からは、「ラジオの特性としてリスナーとの距離が近いというものがあるが、この番組には距離作りに対して並々ならぬ努力をしていることが伝わる。」「10代が何を考えているのか、10代のモチベーションを刺激するにはどうすればよいか、という疑問へのヒントが多く詰まっている。この作品だけでなく(先日の前田健太のインタビュー等)、手をかえ品を替え若い心を掴もうとする姿勢、努力は素晴らしい。」といった講評をいただきました。

アドバイスを参考にし、今後も遊び心のある番組作りを目指していきます。

【概要】

内容：平成28年日本民間放送連盟賞 中国・四国地区ラジオ部門審査会

受賞：生ワイド番組 最優秀賞

日程：2016年7月13日(水)～15日(金)

場所：米子コンベンションセンター 第一会議室(鳥取県米子市)

審査員：入江たのし氏(スタジオ・ビーバ代表、メディアプロデューサー)

大橋照子氏(フリーアナウンサー、NPO「日本スピーチ・話し方協会」代表)

ペリー萩野氏(コラムニスト、時代劇研究家)